

「ホエールスイム注意事項とルール」

ダイブ・リンカーのホエールスイムはドルフィンスイムとは違い、追いかけたり潜ったりはできません。基本的にはくじらを驚かさないう水面から観察します。

まず鯨を見つけたら、スイムができるかどうかしばらく船上より様子をうかがい、船が接近しても鯨が逃げないような状態になるまで待ちます。

海洋状況や出会った個体により状況は変わるためトライするかどうかは船長、ガイドで判断いたします。

スイムができそうな鯨と出会えたらスノーケル準備を開始し、ガイドの合図で静かに海にエントリーして鯨を観察します。

●鯨との距離を縮めようとすると、鯨は驚いて逃げてしまいます。一度でも人を逃げる対象だと感じた鯨にはその後近づくことが大変むずかしくなります。

ガイドより絶対に先には行かないでください。

●尾ヒレ、胸ヒレは大変危険なため注意しながら観察してください。

●小さな子鯨を連れている母鯨は神経質になっていることもあります。

子鯨に近づく行為は絶対にしないでください。

●カメラ等海に沈んでしまうものには、ストラップの着用をお勧めします。水深が深いため落としても取りに行くことができません。

●ロングフィン禁止しています。70.5cmまでのフィン(ワープフィンまで)を使ってください。鯨が完全に通りすぎてしまっても驚かしたりしなければ複数回トライすることができるので、その分近くで見られるチャンスは増えます。一人のお客様がルールを守れないと、参加者全員に迷惑がかかります。ガイドの指示に従えないお客様には、コース開催中であっても入水を禁止することがあります。

当船は沖縄中南部ホエールウォッチング協会に加盟しております。

コース開催期間中はホエールウォッチングシーズンの最盛期でもあります。ウォッチング船が見ている鯨と一緒に泳ぐことはできません。スイムができそうな鯨が見つからない場合はウォッチング船と一緒に船上から観察することもあります。

スイム優先時間帯(08:00~10:00 12:00~14:00)があり、基本その内でスイムにトライします。

毎回必ず水中で見られるとはお約束できませんので、あらかじめご了承ください。

注意事項とルールを確認しご理解いただけましたらご署名ください。

参加者署名 _____ 日付 _____ 年 _____ 月 _____ 日

未成年の場合、親権者署名 _____ 日付 _____ 年 _____ 月 _____ 日